




士会だより



ウィズコロナの院内感染対策



- **COVID-19ワクチン接種 (3回目接種も)**
※COVID-19ワクチンは、次回詳しく説明
- **ユニバーサルマスクングと適切な換気 (飛沫・エアロゾル)**
- **標準予防策 (手指衛生) の徹底 (接触感染)**
- **感染経路別予防策**

ワクチン+感染経路の遮断

重要!



特集：新設! 部・委員会クローズアップ

| | | | |
|------------------------|----------------------|-------------------|---------------|
| 巻頭言 p. 2-3 | 新設 部/委員会紹介 p. 4-6 | 感染対策研修会報告 p. 6 | 各部だより p. 7 |
| INFORMATION p. 8-10 | 会長行動録 p. 11 | 数珠繋ぎ p. 12 | |

巻頭言



理学療法士と政治活動について

一般社団法人兵庫県理学療法士会
常務理事 伊藤 弘

政治活動は連盟と思う方も多いと思います。これは選挙運動と政治活動が混同されているところからきているものかと思えます。これら二つの違いを説明いたします。また、理学療法士の政治活動について考えたいと思います。選挙運動と政治活動の違いですが、選挙運動はあくまで政治活動に含まれる一部の活動ということになります。選挙運動とは特定の選挙に特定の候補者の当選を図ることを目的に投票行為を進めることです。例えば、「何月何日の県議会議員選挙には誰々候補への投票をよろしくお願いいたします。」という呼びかけは選挙運動にあたります。ビラの配布、選挙運動用はがきの送付、ポスターの掲示なども同様の呼びかけをする場合は選挙運動となります。この選挙運動に関しましては、公職選挙法により規制されています。そのため、選挙運動は理学療法士連盟がその役割を担っています。さて、政治活動は政治上の目的をもって行われる一切の活動のことです。重要なのは、選挙運動を除く政治活動に関しては、士会、会員とも問題なく行うことができるということです。この選挙運動を除く政治活動は非常に多岐に渡ります。国政における政治活動についてみますと、日本は立法権、行政権、司法権の三権が分立し独立して機能しています。立法権は法律を制定する権利は国会にあります。社会における理学療法や理学療法士の意味、意義が資格法である理学療法士及び作業療法士法において定められています。また、行政権は内閣にあり、内閣は内閣総理大臣や厚生労働大臣などの国务大臣などによって構成されます。内閣は各種の省庁により法律の施行、政令の発出、予算案の提出など行います。理学療法士を所管する、厚生労働大臣は理学療法士及び作業療法士法に基づき、厚生労働省による政令、省令、告示、通知などを発出し、理学療法の実施を進めます。例えば、診療報酬制度を通じて対象期間、頻度、報酬などを指定したり、理学療法士作業療法士学校養成施設指定規則において、学生定員や教員数、教育課程や臨床実習の内容、学習環境の整備などを指定したりします。司法権は裁判所を有しており、裁判所では法を適用し、裁定を行います。以後その裁定が判例という形で、類似の問題に対する見解として通用することになります。理学療法士の業務において、法律上の係争が発生した場合に公式の見解を生み出す役割を担います。この三権のいずれに対するアプローチも政治活動になります。

10学部7研究科、総合大学で豊かな人間性を育む
総合リハビリテーション学部

理学療法学科
● 理学療法士国家試験受験資格
● 健康運動実践指導者認定試験受験資格*

作業療法学科
● 作業療法士国家試験受験資格

総合リハビリテーション学研究科
大学院 修士課程・博士後期課程

神戸学院大学 〒651-2180 神戸市西区伊川谷町有瀬518
有瀬キャンパス TEL(078)974-1551(代表)

～精鋭の教員陣による人間教育～
リハビリテーション学部
理学療法学科

リハビリテーション学部／経済学部
〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中9丁目1番6
TEL:078-845-3111(代表) FAX:078-845-3200

神戸国際大学 STU@KUISU

国に対する政治活動、例えば診療報酬や介護報酬の改定にあたっては、協会から厚生労働省、つまり行政に要望書を出すという活動が行われています。診療報酬、介護報酬の改定への要望は、厚生労働省という行政に対する活動です。また、立法府である国会への政治活動もまた重要です。理学療法や理学療法士については、資格法である理学療法士及び作業療法士法によって定められています。この法律の範囲内において権限を持ち、報酬が与えられます。社会情勢に対応する為、厚生労働省などが発出した省令や通知で資格法の範囲外の業務が可能になったとしても、省令などよりも上位にある資格法が変わらない限り、その規定は消失してしまう可能性があるということになります。理学療法や理学療法士の対象や目的を拡大し、新たに予算などを獲得するためには、省令、告示、通知よりも上位にある資格法を改正することが重要です。理学療法士の資格法は昭和40年に制定されて以来、対象、目的、方法など50年以上改正されていません。高齢社会となり、地域包括ケア、介護予防や保険外、災害援助など理学療法士の従事するフィールドや役割が拡大している中、その法的根拠が明確とはなっていません。資格法の適切な改正を目指し、立法権を持つ国会や国会議員に対して要望を行うことは、国民、会員のために行わなければいけない政治活動ということになります。

県や市町村の行政への働きかけも同様に大変重要な活動になります。市町村の担当者と意見交換することも大切な働きかけですし、市町の担当者と顔の見える関係ができれば、地域での理学療法士の活用につながります。市町村等との関係作り、政治活動がよりよい地域活動の実現につながります。

政治活動に関わることに違和感を持つ方もいらっしゃるかもしれませんが、患者や利用者に対するサービス提供の機会を守ったり、理学療法士の質を高めたり、理学療法士として社会により良い価値を提供するためには、政治活動が大切な役割を担っています。政治活動が社会をよくするために必要な活動の一つとしてご理解いただければ幸いです。

リハノメとは
「リハノメ」はPT・OT・STのための、どこでも学べるオンラインセミナーサービスです。臨床に備ったPT・OT・STのために、各分野の専門家が臨床経験や研究成果に基づいた知識・技術をお届けいたします。

POINT 5

- どこでも学べる
- 日本最大の講師数
- オンライン再生対応
- 定額見放題
- 配信スケジュール随時公開

豪華講師陣が 続々登場!

1ヶ月見放題プラン
通常料金 3,080円が初回限定で...

980円 (税込)

法人様向けプランもご用意しております
詳しくは公式HPまで

お問い合わせはこちらまで
お問い合わせ先
お申し込み先

seminar@gene-llc.jp
Tel.052-325-6611

人にやさしい人になる

PHYSICAL THERAPY OCCUPATIONAL THERAPY SPEECH THERAPY
●理学療法学科 ●作業療法学科 ●言語聴覚学科●

KRC 関西総合リハビリテーション専門学校

E-mail krc@junshin.or.jp 〒656-2132 兵庫県淡路市志筑新島 7番 4
http://www.krc-net.jp/ TEL.0799-60-3600 FAX.0799-60-3610

より実地的な
多職種連携が学べる、
新たな看護医療大学へ、
なりたいかたへ

2022年4月開設
薬学部 | 看護学部 | リハビリテーション学部
医学部を擁する西日本最大級の医系総合大学に。

兵庫医科大学

医療・福祉の仕事を通じて誰かの力になりたい。

その夢を叶える学校です。

神戸医療福祉専門学校中央校
【介護福祉士科】 【鍼灸科】 【精神保健福祉士科】
〒650-0015 神戸市中央区多聞町2丁目5番3号
URL: https://www.kmwc.ac.jp

神戸医療福祉専門学校三田校
【理学療法士科】 【作業療法士科】 【言語聴覚士科】
【臨床検査士科】 【鍼灸科】 【看護科】 【動物看護科】
〒660-1313 三田市福原501-85
URL: https://www.kmwc.ac.jp

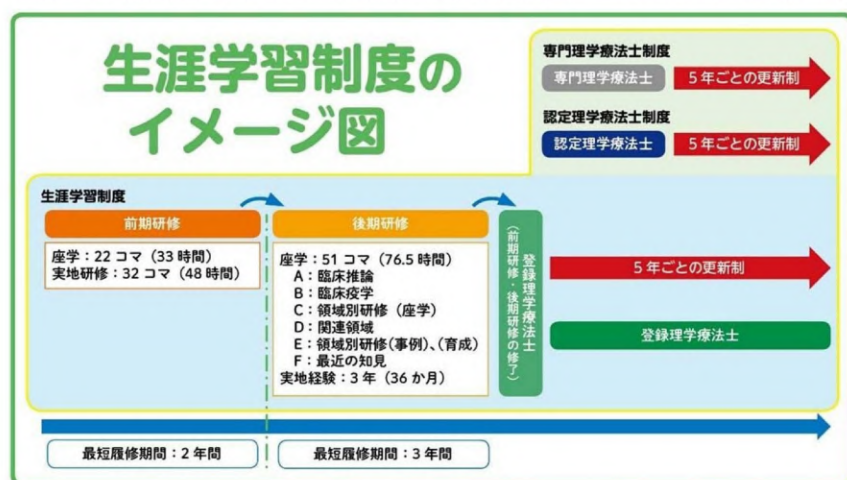
姫路医療専門学校
【理学療法士科】 【言語聴覚士科】 【臨床検査士科】
【看護科】
〒670-0027 姫路市御影2丁目2-2
URL: https://www.hmc.ac.jp

新設！部・委員会クローズアップ！

～ 生涯学習部 ～

この2022年4月より、日本理学療法士協会により新生涯学習制度が新たに導入されました。それに伴い、旧・卒後教育部からバトンを受け継ぐ形として、兵庫県理学療法士会では4月より生涯学習部が発足しました。当部は、まさに発足したてのフレッシュな部になります。部員は現在、コアメンバー7名にて運営しており、今後さらに、各支部内からも部員をさらに募集し順次拡大をしていく予定です。

新生涯学習制度では、新たに前期研修・後期研修として、卒後5年間で義務教育化されました。前期研修・後期研修の受講を通して、多様な障害像に対応できる能力を有する「ジェネラリスト」の育成を行うことが、重要な目的の一つといえます（下図）。



（日本理学療法士協会HPより
<https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/new/>）

前期研修におきましては、日本理学療法士協会がeラーニングをweb上で提供しておりますので、JPTAマイページから申し込み、研修を受講してください。また、実地研修においては各所属施設の諸条件により自施設もしくは他施設への実地研修、などフローが異なってきますので、JPTAのHPをご確認ください。また、後期研修におけるカリキュラムの一つである、E領域別研修（事例）における「症例検討会」について、生涯学習部が主催し症例検討会を実施して参ります。今年は上記主催症例検討会に注力しつつ、今後は活動の幅を拡大し、先述のように各支部においても生涯学習部員を集い、各支部との連携を図りながら支部単位での症例検討会の開催なども計画しております。それを通して、各支部・地域が一体となり、実際の症例を通して学びを得る、という「地域で学ぶ、連携を学ぶ」機会を増やしていきたいと考えております。

生涯学習部は、主にそういった前期研修・後期研修における登録理学療法士取得までのプロセスにおいて、会員の皆様を支援する役割を担います。会員の皆様が生涯にわたる自己研鑽をおこなっていくための「礎」を築くためのサポートを全力で行なっていきますので、今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

| | |
|-----|-------------------------------|
| 部長 | 下雅意 崇亨（神戸市立医療センター西市民病院） |
| 副部長 | 清水 啓介（神戸マリナーズ厚生会病院） |
| 部員 | 大谷 啓尊（神戸国際大学） |
| | 垣内 優芳（神戸市立西神戸医療センター） |
| | 前川 侑宏（神戸市立医療センター中央市民病院） |
| | 大竹 康平（神戸市立医療センター西市民病院） |
| | 中川 裕基（西記念ポートアイランドリハビリテーション病院） |

※今後、各支部担当部員を集い、支部・地域単位における生涯学習も進めていく予定です。

～ 臨床実習講習部 ～

臨床実習講習部は卒前教育部の生まれ変わりとして本年度より新しく立ち上がった部です。周知のとおり、臨床実習指導者の要件に臨床実習指導者講習会を修了する必要があります。ところが新型コロナウイルス感染症の流行により研修会開催が少なくなっておりました。しかし、今後も更なる講習会の充実が必要です。そこで、本年度から士会でWeb開催による講習会を実施していく予定です。そうすることによって開催地域から離れた地域の会員も参加しやすくなると思います。臨床実習講習部は名前の通り臨床実習指導者講習会を企画実施していくことが使命の部となります。また、兵庫県内にある理学療法士養成施設とでつくる連絡協議会と連携し、士会とのつながりを強固にしていく役割も担います。

現在、早期の指導者講習会開催に向けて準備を進めております。準備が整いましたらホームページ等で案内いたします。

| | | | |
|-------|------|--------|-------------------|
| 写真左から | 担当理事 | 成田 孝富 | (西宮協立リハビリテーション病院) |
| | 参 与 | 片岡 紳一郎 | (神戸市立西神戸医療センター) |
| | 部 長 | 濱田 松彦 | (龍野中央病院) |
| | 部 員 | 岡田 大地 | (神戸医療福祉専門学校三田校) |
| | | 金森 慎治 | (新須磨リハビリテーション病院) |
| | | 佐藤 優也 | (甲南加古川病院) |
| | | 長井 大治 | (大室整形外科関節クリニック) |
| | | 中越 竜馬 | (神戸国際大学) |
| | | 森 彩子 | (宝塚医療大学) |
| | | 山川 亮 | (新須磨病院) |



～ デジタル業務支援部 ～

支部化によって、各支部および部局の会計処理や書類や動画データの管理などの様々な観点から IT化、デジタル化の重要性が議題とされてきました。そこで2019年にICT推進検討委員会が発足しました。各部局の予算を個人名義の銀行口座で管理をしていたものをインターネットバンキングでの運用に移行。また、LINE WORKSやChatworkなどのコミュニケーションアプリを活用し、情報共有の円滑化、zoom を活用した会議、研修会の開催ができるよう、操作方法などをまとめ、各部に情報提供することを進めて参りました。

これまでの経緯を踏まえて、各部局の課題を横断的に対応する部としてICT・DX推進委員会となっていた組織を常設の部として設立することとなりました。今後の方針としては、研修サポート事業、広報サポート事業、会計サポート事業、事務サポート事業以上の4つを柱として活動していく予定です。今年度の重点事業に研修会アーカイブサイトの運営があります。皆様の学びの機会を増やすことを目的に各部と連携しながら運営して参ります。近日中にご案内させていただきますので、是非ご利用ください。



写真左から

部長

鈴木 佑弥(株式会社Steps リハビリ訪問看護ステーション薮)

部員

畠中 弘太(神戸リハビリテーション病院リハビリテーション部)

～ 男女共同参画推進委員会 ～

この委員会は、会長の大目標の一つである女性活躍推進という案が発端となり始まりました。質の高い人材を確保し、会が発展していくためには多くの会員が参加することが望まれます。多くの会員が活動に参加するためには、性別、年齢、キャリア、などに差がなく、多岐にわたることが必要です。しかし、現状として兵庫県理学療法士会で活動をしている会員は女性に比べて男性が圧倒的に多く、女性の活動、参加がなかなか進んでいません。

女性、女性と言うと返って女性が特別なものになってしまうかもしれませんが、それは本意ではありません。男女だけでなくマイノリティもあわせて性別に関係なく一緒にこの活動に取り組み、性別の不均等を改善出来ればと思っています。ですので、男女共同参画としました。手始めに、アンケート、役員の研修会を行ない、小サークル活動などを展開していければと思っています。会員の皆様も現状を念頭に、性別で区別したりしていないかなど、少し意識を持っていただければと思います。

中川 ふみよ(坂上田病院)

第1回感染予防対策研修会が開催されました

このsectionのまとめ

- ・ COVID-19の流行によって、「新しい感染対策」が必要となった
- ・ 今後は...
 - 病院・介護施設の基本的な感染対策は、現在のものから変わることはない
 - 職員の生活制限の緩和と基本的な感染対策の徹底
 - 患者の面会制限・外出制限を緩和するための条件を考える
 - 感染対策部門の充実、検査体制の整備、隔離可能な個室の準備
 - 急性期病院と回復期リハ/療養型の連携のさらなる充実



2022年4月26日、オンラインにて神戸市立医療センター中央市民病院感染症科の黒田 浩一先生に、「理学療法士に必要な感染対策の基礎知識」をテーマに講演をしていただきました。平日夜の開催にもかかわらず、新人理学療法士の先生をはじめ184名の参加となりました。研修内容としては、COVID-19の初期の状況から最新の知見まで、社会情勢を加味した貴重な情報を多く発信していただきました。また感染予防対策についても、実際の院内での具体的な実施例をはじめ、ワクチンの予防効果、個人防護具の必要性など、医療従事者として、必ず必要となる基礎知識を分かりやすく提示して頂きました。参加された方にとって感染予防に対する知識をさらに深めることが出来、臨床の場で役立つ内容になったと思います。11月8日には第2回感染予防対策研修会を予定しておりますので是非ご参加ください。



ウイズコロナの院内感染対策

- ・ COVID-19ワクチン接種 (3回目接種も)
※COVID-19ワクチンは、次回詳しく説明
- ・ ユニバーサルマスクと適切な換気 (飛沫・エアロゾル)
- ・ 標準予防策 (手指衛生) の徹底 (接触感染)
- ・ 感染経路別予防策
ワクチン+感染経路の遮断

重要!

感染予防対策委員会
加藤 真司(垂水すみれ苑)
前川 健一郎(神戸リハビリテーション病院)

各部だより

スポーツ活動支援部

野球班 勉強会報告

2022年6月11日、『第104回全国高等学校野球選手権大会兵庫大会』のメディカルサポートに向けてのWeb勉強会を開催しました。野球のメディカルサポートでは投球障害の対応だけでなく外傷への対応が求められる機会があります。

今回の内容は、「脳震盪、心臓震盪、熱中症の救急対応(村岡 潮美先生:神戸百年記念病院)」、「担架・スパインボードでの搬送方法(三宅 崇史先生:大久保病院)」、「ディスカッション形式での症例検討(山田 和希先生:アンズケア株式会社)」で、野球のメディカルサポートに参加経験がない方も現場のイメージを持っていただけたものでした。



(参加者のご感想)

今回、高校野球の応急処置、症例検討についての講義を聞かせていただきました。

応急処置について感じたのは、普段、病院のリハビリでも行っているようにどこに傷害が出たのか、評価することが大切ということでした。頭部外傷や熱中症など、選手が今どういう状況なのか把握したうえで適切な処置をすることを意識するようにしないといけないと思いました。また処置をするための事前準備(AED、氷の場所の把握など)を忘れず迅速に行動できないといけないと感じました。

また、実症例に対しての症例検討で感じたのは、野球だけではなく、スポーツの競技特性の把握、試合状況、処置できる時間が確保できるかを判断したうえで、最善の処置が重要。実際のスポーツ現場では高い対応力が求められるのだと感じました。

柳沢 龍登(兵庫県立リハビリテーション中央病院)

ラグビーやサッカーと異なり、接触プレーの少ない野球では捻挫などが多く発生すると思っていたが、心臓震盪や顔面外傷が多い事に驚いた。また屋外で長時間行われる競技であることから熱中症が多く発生し、症状に応じた対応が必要である事を学んだ。稀ではあるが、交錯プレーやダイビングキャッチの際に頸髄損傷が生じる危険もあり、発生時には頭頸部を固定し、下手に動かさず安全を確認する必要がある事が知れた。固定や搬送は知識として知っているだけでは実際に行えるか不安なため、実技指導があればいいと思った。ディスカッション形式で行う方法は、別の視点から捉える事ができたので参考になりました。今後も積極的に勉強会に参加していきたいと感じた。

齊藤 勝則(大西メディカルクリニック)

今後もスポーツ活動支援部は、スポーツ現場で活躍したい理学療法士をサポートしていきます。勉強会やスポーツ現場でのサポートに興味のある方は、右記のQRコードにアクセスしスポーツ活動支援部サポートスタッフへご登録下さい。メールにてご案内いたします。

「選手は、みなさんのサポートを待っています！」



「災害時情報集約システム」の県下一斉訓練の開催について

兵庫県理学療法士会では災害発生時に会員に向けて、令和元年度から「災害時情報集約システム」の運用を開始しています。幸いにもこれまでに役員らを対象とした訓練以外での運用実績はありません。そこで、全会員に向けて「会員安否確認」および「施設被災情報確認」の調査訓練を実施することになりましたので以下にお知らせします。

- 目的：全会員に「災害時情報集約システム」の存在を認識してもらい、可能な限りGoogleフォームでの情報収集を体験してもらう。
- 日時：2022年9月1日(木)「防災の日」 12:00(予定)
- 手順：
 - ①協会マイページに登録されているメールアドレスに訓練メールが届く
 - ②メール内の「会員安否確認」google formリンクにアクセスして、アンケート(図1)に答えて送信する。
 - ③管理者および興味のある方は、もう一つの「施設被災情報確認」google formリンクにアクセスして、アンケート(図2)に答えて送信する。
- 状況想定：(どちらかを選択してください)
 - ①当日メール受信時点の状況を答える
 - ②または自らが近年体験した災害(地震・台風・洪水・集中豪雨など)を想定して質問に答える
- 所要時間は後述する最短コースで1-2分となっています。質問5または6の「被災状況確認」(図3)において、「被災なし(以降の入力は不要です。一番下までスクロールして送信してください)」を選択された場合は、「送信」ボタンを押してもらえれば完了です。

会員安否確認 (災害時情報集約システム訓練)

こちらは兵庫県理学療法士会災害対策本部です。会員の安否確認調査のため回答をお待ちしています。分かる範囲でご入力いただきご返信してください。更新報告も承ります。ご協力の程宜しくお願い致します。

メールアドレス*

メールアドレス

所属施設 (無所属は自宅会員と入力)

所属を入力

氏名*

回答を入力

(図1)
会員安否確認画面

施設被災情報確認 (災害時情報集約システム訓練)

こちらは兵庫県理学療法士会災害対策本部です。県内の被災状況調査のため回答をお待ちしています。分かる範囲でご入力いただきご返信してください。更新報告も承ります。

所属施設

回答を入力

PT士会登録施設代表者名

回答を入力

入力者

(図2)
施設被災情報確認

被災状況確認

被災状況確認

被災あり

被災なし (以降の入力は不要です。一番下までスクロールして送信してください)

不明

ご自身の負傷の有無

あり

なし

不明

(図3)
被災状況確認画面

INFORMATION

令和4年7月
兵庫県立障害児者リハビリテーションセンター

「脳性まひ等肢体不自由児者に係る療法士等研修事業」研修会(ご案内)

令和元年度から3年度まで兵庫県リハ3士会障害児者支援協議会が主催していた「脳性まひ等肢体不自由児者に係る療法士等研修事業」を本年度より兵庫県立障害児者リハビリテーションセンターが主催する事となりました。令和3年度開催の研修会で得たアンケート結果を反映させ、講義と実技を合わせて開催したいと考えております。

「脳性まひ等肢体不自由児者に係る療法士等研修事業」(2日間開催)

- 日時 : 令和4年10月8日(土)・9日(日)
1日目:10時00分～17時30分 2日目:10時00分～15時30分を予定
- 場所 : 神戸臨床研究情報センター (第1・2・3研修室)
神戸市中央区港島南町1丁目5-4
- 募集人数 : 40名程度
※定員に達した際、同施設から2名以上応募されている場合は選考させていただく場合があります。
- 受講対象者:理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・看護師・保健師
- 参加費 : 2,000円
※当日は実技も想定しております。
※新型コロナウイルス感染拡大の状況によりましては、研修会の延期または中止を検討させていただきます。
※開催の決定や申し込み等の詳細につきましては、8月頃に掲載させていただきます。

問い合わせ先: 兵庫県立障害児者リハビリテーションセンター 事務局
TEL 06-6481-5565
FAX 06-6481-5560
E-mail amaraha-pos@omichikai.or.jp



病院を母体とする医療の総合教育校

医療系 8 学科

- 診療放射線科
- 臨床工学科
- 視能訓練士科
- 理学療法士科
- 作業療法士科
- 言語聴覚士科
- 歯科衛生士科
- 臨床工学専攻科

Since 1973 医療法人社団 慈恵会
KCC 神戸総合医療専門学校
〒654-0142 神戸市灘区美が丘7丁目1番21
TEL 078-795-8000(代表) 078-795-8100(入試・広報係)

HP <https://www.kobecc.ac.jp>

神戸総合医療 検索

お問い合わせはコチラ

スマートフォンはコチラ



女性だから、できるケアがある。

看護リハビリテーション学部
理学療法学科

女子大学で、女性のための理学療法を学び、リーダーシップがとれる理学療法士へ。

甲南女子大学
理理学療法学科公式サイト

理理学療法学科公式 Instagram

〒658-0001 神戸市東灘区森北町 6-2-23



～生物心理社会的モデルに基づくアプローチ～



伴歩

ばんぽ

第33回

兵庫県理学療法学術大会



日時／2022年8月21日(日)

会場／洲本市文化体育館 〒656-0021兵庫県洲本市塩屋1-1-17

大会長／畑山 浩志 洲本市役所 健康福祉部 介護福祉課

主催／一般社団法人 兵庫県理学療法士会 担当支部／淡路支部



公式 HP 兵庫県理学療法学術大会 <https://hyogo-pt.or.jp/gakkai/>



運営事務局：株式会社コンベンションアカデミア 〒113-0033 東京都文京区本郷3-35-3 本郷UCビル4階 TEL:03-5805-5261 FAX:03-3868-2113 E-mail:hyta@coac.co.jp

参加登録受付中！！！！

会長 行動録

- 3月17日 拡大三役会出席
- 3月18日 理事会出席
- 3月19日 理学療法士の未来を考える会出席
- 3月24日 兵庫医科大学評議員会出席
- 3月26日 2021年度日本理学療法士教員協議会参加
- 3月30日 石川連盟会長、伊藤理事、山本事務局長と会談、久元きぞう講演会出席
- 3月31日 八木前会長、西川前理事と会談
- 4月1日 石川連盟会長・兵庫県連盟役員と会談、東播磨地区会員と会談
- 4月3日 石川連盟会長・伊藤理事・山本事務局長と会談、
日本理学療法士協会組織運営協議会出席
- 4月4日 東播磨地区会員と会談、堤理事と会談、岩井前会長と会談
- 4月6日 伊藤理事と会談
- 4月9日 岸田文雄と国政を語る会出席
- 4月11日 播磨淡路地区小川克己後援会活動説明会出席
山本博司参議院議員(内閣府副大臣)と会談
- 4月13日 阪神地区小川克己後援会活動説明会出席
- 4月15日 拡大三役会出席
- 4月16日 理事会出席
- 4月17日 松本たけあき後援会懇親会出席
- 4月20日 稲美町地区小川克己後援会活動説明会出席
- 4月27日 第2回CURE-KOBE会議出席、伊藤理事と会談、東播磨地区協力者と会談
- 5月2日 風早議員・山本弁護士と会談
- 5月5日 研修会：5月5日小川先生呼んでみた、に出席
- 5月9日 風早県議講演会出席
- 5月12日 阪神地区施設協力者と会談
- 5月13日 公明党政策懇話会出席
- 5月16日 政策研修会について相談
- 5月17日 東播磨地区小川克己後援会活動説明会出席、学術局理事と相談
- 5月22日 大串正樹政経セミナー参加、斉藤元彦兵庫県知事挨拶、
伊藤理事・連盟役員と今後の活動について会談
- 5月25日 兵庫県理学療法士会役員研修会参加
- 5月26日 兵庫医科大学評議員会出席
- 5月28日 兵庫県栄養士会40周年記念式典出席
- 5月30日 政策研修会協力依頼、衆議院議員伊佐議員と会談
- 5月31日 政策研修会協力依頼、淡路地区政策研修会参加



リハビリ訪問看護ステーション部 アスリートサポート部 ソーシャルメディア広報部

Steps
想いをカタチに 2019

予防医療部 ウイメンズヘルス部 ICTサポート部

兵庫事務所 TEL 078-599-7990 FAX 078-330-3754
〒652-0033 神戸市兵庫区西上橋通 1-1-23 ヴィラ神戸 II 101

神戸西事務所 〒655-0013 神戸市垂水区福田 2-4-4 サン・リベラル 203



医療で社会をつなぐ
「医療社会人」を目指す

学校法人 平成医療学園
宝塚医療大学
TUMH TAKARAZUKA UNIVERSITY OF MEDICAL AND HEALTH CARE

0120-00-1239
〒666-0162 兵庫県宝塚市花屋敷緑ヶ丘 1

保健医療学部
理学療法学科 柔道整復学科 鍼灸学科

宝塚医療大 検索
http://www.tumh.ac.jp/



芦屋市社会福祉協議会
芦屋市訪問看護ステーション
嶋田 尚徳氏



略歴

- 2008年 関西医科専門学校
理学療法学科卒業
- 2008年 尼崎医療生協組合
尼崎医療生協病院
- 2018年 尼崎医療生協組合
介護老人保健施設ひだまりの里
- 2019年～現在 芦屋市社会福祉協議会
芦屋市訪問看護ステーション

私は、専門学校を卒業して初めての職場で、病院と地域の繋がりや理学療法士としての地域貢献に感銘を受け、地域リハビリテーションに興味を持つようになりました。病院で経験を積んでいく中で、患者会や地域貢献活動を行う機会が増えてきたときに、利用者や患者を中心とした地域包括ケアシステムの縮図のような組織の成り立ちを目の当たりにし、自分の視野の狭さを実感しました。地域における法人職員の役割という広い視野で職場を見たときに、「病院を中心とした患者さん」から「患者さんを中心とした病院の役割」という視点に変わったことが、現在の私への大きなターニングポイントになったと思います。

現在は、地域リハビリテーションの仕事に比重を置くため、社協へと所属を移し、訪問看護業務（リハビリと管理業務）と介護予防事業を担っています。また、芦屋市のリハビリ専門職ネットワーク「芦屋PTOTST連絡会」を立ち上げ、民間と行政機関と市内のリハビリ専門職の懸け橋となるべく、日々奮闘しております。次は、芦屋市で一緒に介護予防事業に取り組み、多くのご助言を頂いております兵庫医科大学の永井宏達先生を紹介させていただきます。

趣味

ゴルフ、DIY

モットー

継続は力

表紙写真

「理学療法士に必要な感染対策の基礎知識」をテーマに、第一回感染予防対策研修会が開催されました。新人理学療法士の先生をはじめ184名の参加となりました。COVID-19第七波の予兆があり、まだまだ感染対策の気を抜くことはできませんが、このような研修会が今後の現場活動に大いに繋がっていくことを期待します。

県士会だより 第195号

発行

一般社団法人兵庫県理学療法士会

発行責任者／間 瀬 教 史

編集者／筒 井 章 悟

ホームページ

<http://hyogo-pt.or.jp/>



一般社団法人 兵庫県理学療法士会

兵庫県理学療法士会事務所 所在地

〒650-0012 兵庫県神戸市中央区北長狭通5丁目5-22 4階

TEL 078-367-7311